

■本時の目標

自分たちで考えた「便利」な機能をもった信号機を作るためのプログラムを考え、実際にプログラムを組む。(知識・技能)

本時の流れ

	学習内容・◎学習活動	●指導上の留意点・◇評価
導入 (3分)	<p>1 学習課題を把握し、見通しをもつ。</p> <p>○自分たちが想定した問題とそれを解決するための方法を確認する。</p> <p>◎車いすの人にはどうすればいいだろう。</p> <p>◎目が不自由な人には音を出せばいいと思う。</p> <p>◎小さな子だと時間がかかると思うよ。</p>	<p>●前時の学習を振り返り、どのような課題が見つかったのか確認させ、本時の見通しをもたせる。</p>
展開1 (10分)	<p>2 信号機の動きを再現するためのプログラムを確認し、自分たちが考えた「便利」な機能を付け足すプログラムをグループで話し合う。</p> <p>○どのような順序でプログラムを動かせば自分たちの目的が達成されるか考える。</p> <p>◎青になっている時間を増やせばいい。</p> <p>◎この音なら分かりやすいと思う。</p>	<p>●基本的な信号機の動きがプログラムとどのように対応しているのか確認することで、「便利」な機能を付け足す場所を考える手がかりにさせる。</p>
展開2 (25分)	<p>3 「scratch」を使い、実際にプログラムを組む。</p> <p>○自分たちが考えた手順通りにプログラムを組む。</p> <p>○思った通りに動かないときは、プログラムを見直し、修正する。</p>	<p>●修正点が確認しやすいように、すべて組み終わってからプログラムを実行するのではなく、途中で確認しながら組むようにさせる。</p>
まとめ (7分)	<p>4 作ったプログラムを発表する。</p> <p>5 本時を振り返って分かったことや気付いたことを発表する。</p>	<p>●どのような目的をもって作ったプログラムなのかに注目させる。</p> <p>◇課題を解決するための方法を考え、プログラムを組むことができる。 (思考力・判断力・表現力等)</p>